

X-HUB TOKYO～GLOBAL STARTUP ACCELERATOR

プログラム募集要領 (Batch 2)

令和元年 10 月 23 日
運営事務局

【応募期間】

令和元年 10 月 23 日 (水) ～令和元年 11 月 18 日 (月)

【応募方法】

本プログラム公式ウェブサイト (URL: <https://x-hub.tokyo/program/3266>) のエントリーフォームより、必要事項を記入のうえ、送信してください。

※エントリーフォームの記載事項 (個人情報を除く) については、連携パートナーであり、審査プロセスに参加するボストン・サイエンティフィック社にも共有されますので、予めご承知おきください。

※エントリーフォームについては可能な限り英語で記入ください。日本語で記入いただいた場合、後日英語での資料提出をお願いする可能性がある点予めご了承ください。

【プログラム期間】

令和元年 12 月 16 日の週～令和元年 2 月下旬

【連携パートナー・Batch】

連携パートナー：Boston Scientific Corporation (ボストン・サイエンティフィック社)
Batch2：ヘルスケア Batch (※)

※本プログラムは、東南アジアを中心とした海外市場への事業展開を目指す企業のためのプログラムです。

※本プログラムは、海外派遣プログラムではありませんので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

運営事務局 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 担当：浅間・大野・築山
E-mail: x-hub.tokyo@tohatsu.co.jp

1. 本プログラムの目的・内容

東京からグローバルで活躍する企業を輩出することを目的とする本プログラムでは、都内ベンチャー企業等のグローバル展開の加速を後押しするため、世界中に販路を持つグローバル企業（海外大企業）のニーズを把握し、将来の提携を目指した準備の機会を提供いたします。

今回の Batch2 では、東南アジア市場等への展開をターゲットに据え、アジア太平洋統括拠点をシンガポールに置く医療機器分野の世界的リーディングカンパニーの一つであるボストン・サイエンティフィック社とのマッチングを実施します。そのための準備として、関係機関と連携し、シンガポール及び東南アジアの市場概況やヘルスケア業界のニーズ等についての理解を深めるためのセッション、ピッチ資料や提案資料のブラッシュアップ等のマッチング準備、英語でのピッチや商談のトレーニングを実施します。

2. 応募資格（募集対象）

本プログラムは、都内ベンチャー企業等の海外展開に資することを目的としているため、以下の要件を全て満たす個人または企業を募集対象とします。

- (1) 都内ベンチャー企業等であること（先進的な技術・ビジネスモデル等を持つ企業であり、都内に事業所を有すること。個人事業主も対象となる。）。
- (2) 法人の場合、創業後 10 年未満の企業であること。
- (3) 海外展開を具体的に検討していること。また、本プログラム参加者は、都内ベンチャー企業等の役員または海外展開の責任者、意思決定権を有する者であること。
- (4) プログラムの内、一部又は全部が英語で実施されるものがあります。該当プログラムにおいて、プログラム参加者が英語での対応を行うことができること。
- (5) キックオフイベント、提供プログラム、成果発信イベントに全て参加することができること。

3. 応募期間

令和元年 10 月 23 日（水）から令和元年 11 月 18 日（月）まで

4. 応募方法

本事業ウェブサイトの専用応募フォーム（URL：https://www6.webcas.net/form02/pub/tokyo/program_batch2）より必要事項を記入して提出してください。

※エントリーフォームの記載事項（個人情報を除く）については、連携パートナーであり、審査プロセスに参加するボストン・サイエンティフィック社にも共有されますので、予めご承知おきください。

※エントリーフォームについては可能な限り英語で記入ください。日本語で記入いただいた場合、後日英語での資料提出をお願いする可能性がある点予めご了承ください。

5. 審査スケジュール

令和元年 11 月 18 日	応募締切
令和元年 11 月下旬～12 月上旬	審査 (※)
令和元年 12 月上旬	審査結果通知
令和元年 12 月 16 日の週	キックオフイベント

※ 審査では必要に応じて、面談・電話等によるヒアリングを実施させていただく場合があります。

6. 連携パートナー・Batch

連携パートナー： Boston Scientific Corporation (ボストン・サイエンティフィック社)
Batch 2：ヘルスケア Batch (※)

※本プログラムは、海外派遣プログラムではありませんので、ご注意ください。

7. 重点分野・領域

1. 高齢者ケア

－地域居住 (エイジング・イン・プレイス)、高齢者ケア、家族による介護を実現するためのデジタルテクノロジー (特に慢性心疾患に関するテクノロジー) 等

2. A I

－診断のための A I 技術 (心電図、画像、等) 等

3. A R / V R

－外科手術のワークフロー改善のための AR 技術等

4. 病院・医療施設マネジメント

－医療施設のワークフローやペイン・泌尿器・心臓ケアの効率性改善のためのデジタルテクノロジー等

5. ポピュレーション・ヘルス・マネジメント

－遠隔診療、ケア・パスウェイ自動化、心疾患・ペイン・マネジメントのための高次分析技術等

6. ペイン・マネージメント

ーオピオイド中毒軽減のためのデジタルテクノロジー等

7. ロボット技術

ー心疾患及びその他の外科手術用のロボット技術等

※上記領域に該当しない企業の応募を妨げるものではありません。

8. プログラムスケジュール

令和元年 12 月 16 日の週	キックオフイベント ※関係者のみ参加
令和元年 12 月 16 日の週～ 令和元年 2 月下旬	プログラム受講
令和元年 2 月下旬	成果発信イベント

※ プログラムに採択された場合、キックオフイベント、プログラム、成果発信イベントに、プログラム参加者は必ず出席してください。

9. プログラム概要

別紙 プログラム概要をご参照ください。

10. プログラム開催場所

運営事務局の指定する場所（東京都内）

※プログラムコンテンツ毎に変更になる可能性があります。

11. 留意事項

- (1) 以下の場合、審査対象外とさせていただきますので、ご了承ください。
- (ア) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれがある場合
 - (イ) 応募内容に不備がある場合
 - (ウ) 応募者が、応募に際し虚偽の情報を記載し、その他運営事務局に対して虚偽の申告を行った場合
 - (エ) 暴力団（東京都暴力団排除条例（平成 23 年東京都条例第 54 号。以下「条例」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）に該当する場合。また、代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員に暴力団員等（条例第 2 条第 3 号に規定する暴力団員及び同条第 4 号に規定する暴力団関係者をいう。）に該当する場合

- (2) 応募に当たってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、東京都及び運営事務局または連携パートナー（以下、「都及び運営事務局等」という。）にて、本プログラムに必要な範囲にて利用、共有されます。また、応募情報を事前の承認なく、都及び運営事務局等以外の第三者に提供することはありません。審査経過、審査結果に関する問い合わせには応じられません。
- (3) プログラム受講に不適切であると都及び運営事務局等が判断した場合には、プログラムの受講を途中で辞退していただく場合がありますのでご注意ください。
- (4) プログラム受講者の審査及び選考は、運営事務局が行い、東京都が承認します。
- (5) プログラム受講者の審査、選定及び承認に関して、都及び運営事務局等がプログラム受講者の応募情報等について、一切の保証を行うものではありません。

12. 問い合わせ先

本プログラムに関するお問合せは、以下までお願いします。

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

運営事務局 デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社

担当：浅間、大野、築山

TEL：080-3412-4074

問合せ時間：平日 10:00～17:00

メール：x-hub.tokyo@tohmatu.co.jp

別紙 プログラム概要

■事前支援プログラム

タイトル	回数 (予定)	内容	協力企業
Kick off event	1	本件プログラムの支援機関を集め、当該コースに必要な情報・ノウハウを提供する。	ニューヨーク大学プロフェッショナル教育東京 (NYU SPS 東京) 他
Mentoring session	5	ボストン・サイエンティフィック社のニーズを踏まえ、オンラインマッチングに向けて、基礎資料 (ピッチ資料等) のブラッシュアップ、商談準備を行う。	運営事務局、シンガポール等の関連するアクセラレーター、VC 等
Power Pitch Training Sessions (One-to-One Sessions)	3 (※1)	オンラインマッチングに向けて、英語でのコミュニケーション、ピッチ、商談の実践トレーニングを専門家が個別に実施する。	NYU SPS 東京

(※1) 回数・時間については、講師と個別相談のうえ、調整することができます。

■ マッチングプログラム (※2)

タイトル	回数	内容	連携パートナー
Online Matching	1	<ul style="list-style-type: none">・ボストン・サイエンティフィック社とのオンラインでの面談を開催し、事業提携に向けたフィードバックを得る。・面談には採択企業、ボストン・サイエンティフィック社に加え、運営事務局等が参加し、面談の円滑化を図る。	Boston Scientific Corporation (ボストン・サイエンティフィック社) 他

(※2) 都内でのマッチングセッション終了後、希望する受講生に対しては、テレビ会議等による連携パートナーとのフォローアップセッションの調整を予定しております。

(※3) プログラム内容は変更になる場合があります。